～回覧～
松田警察署駐在所だより
令和元年６月
第40号

吉田島だより

発行者
地域課
吉田島駐在所
廣田素範

覚せい剤等薬物乱用の防止

人生を狂わす「一度だけ」

薬物の乱用とは、医療品を医療目的以外に使用することや、医療目的にない薬物を不正に使用することです。

精神に影響を及ぼす物質の中で、習慣性があり乱用され、又は乱用される恐れのある物質として、覚せい剤・大麻・ＭＤＭＡ・コカイン・ヘロイン・ＬＳＤ・向精神薬・シンナー等があり、これらの取り扱いは法律により禁止、又は制限されています。

薬物を乱用すると中枢神経に作用し、快感を得たり、薬物の効果が切れたときの苦痛等から逃れるため、薬物による効果を強く求めるようになる「依存性」が形成されます。

また、薬物を繰り返し使用していくうちに、同じ量では効かなくなる「耐性」が生じます。

「一度だけ」と言う好奇心や遊びのつもりでも、薬物の依存性と耐性によって、乱用する量や回数がより増えていく…という悪循環に陥ります。

不法滞在・不法就労防止

日本に滞在する来日外国人の中には不法就労を行い、その一部は近年深刻化している国際組織犯罪等への関与を深めていると思われます。

不法滞在者や働くことが出来ない在留資格の外国人を雇用したり、密航等を手助けした場合は処罰されます。

吉田島事件簿

§自転車盗難が連続して発生しており、その多くが無施錠で駐輪中に窃取されています。自宅敷地内に駐輪する際も確実な施錠をお願いします。

確実な戸締まりを!!

これからの季節、窓を網戸にして涼しい風を取り入れたり窓の鍵を開けておく機会が増えると思います。家を留守にする際は、施錠を確実に行って外出するようにしましょう。

また、アパート・マンションの一階部分のベランダから洗濯物が盗まれる被害も発生しています。不審者発見の際は１１０番通報をお願いします。

振り込め詐欺に…用心

松田警察署管内において、警察官や金融機関の職員を騙って、「キャッシュカードやクレジットカードが不正に使われているので新しいカードに交換する。」と言って、カードを回収する詐欺の電話が掛かってきています。

相手にカード等を手渡さないようにしてください。

このような電話がかかってきたら、一人で悩まず家族や警察に相談してください。

二輪車交通事故防止

神奈川県内では、平成30年中に二輪車が関係する交通事故の発生件数、負傷者数は前年に比べて減少しましたが、二輪車乗車中に亡くなられた方は46人と前年に比べて7人増加しています。

スピードを控えめに、心にゆとりをもって運転しましょう。

また、夜間は明るい服装を心掛け、反射材等を活用してください。

編集後記

開成町では、昨年44件の人身事故のうち、18件が自転車の絡む人身事故でした。

自転車も乗れば車の仲間入り、交通ルールを守って事故のないようにしましょう。

電話で「お金」や「キャッシュカード」の話が出たら詐欺です!!